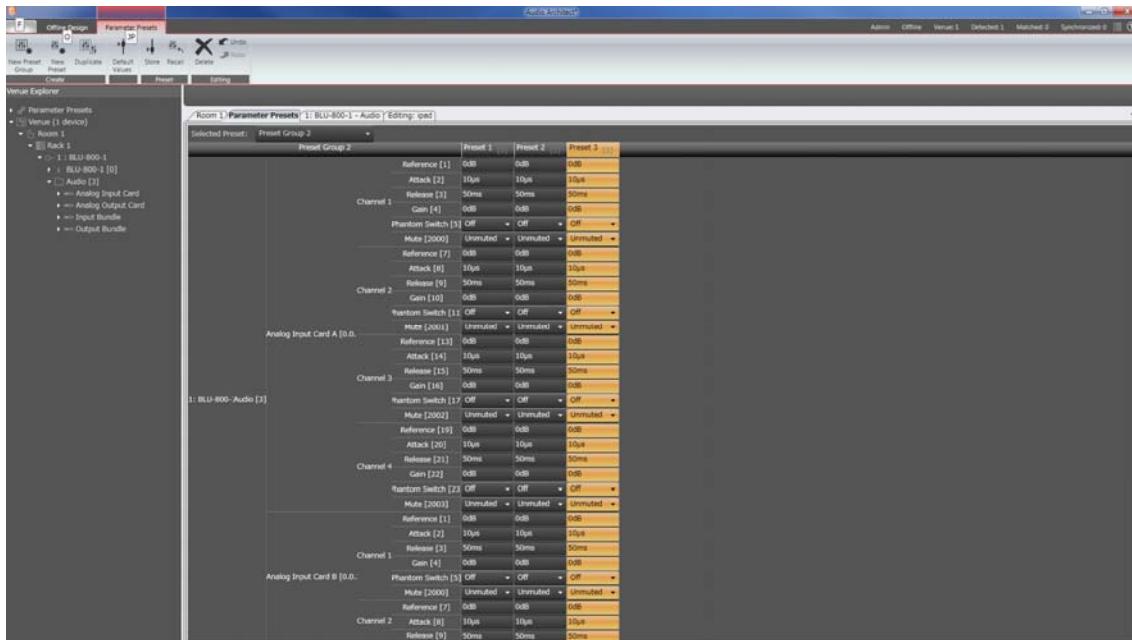


iPad 用カスタムパネルにプリセット切替ボタンをつける方法

プリセットが3つあると想定します。

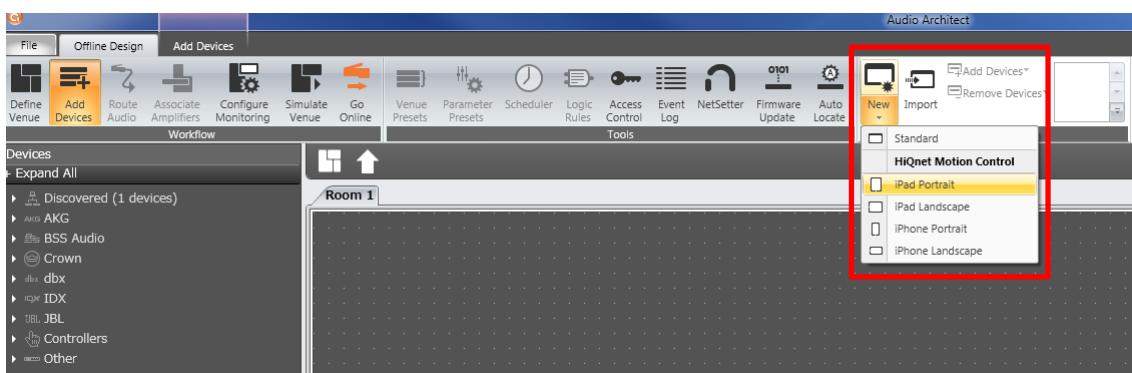


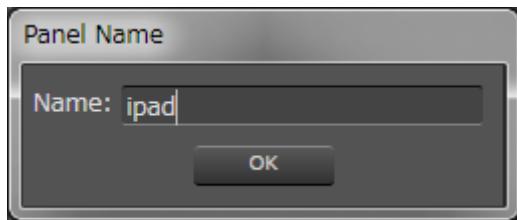
iPad で操作する為に、iPad 用のユーザパネルを作成します。

「iPad Portrait」(縦置き)

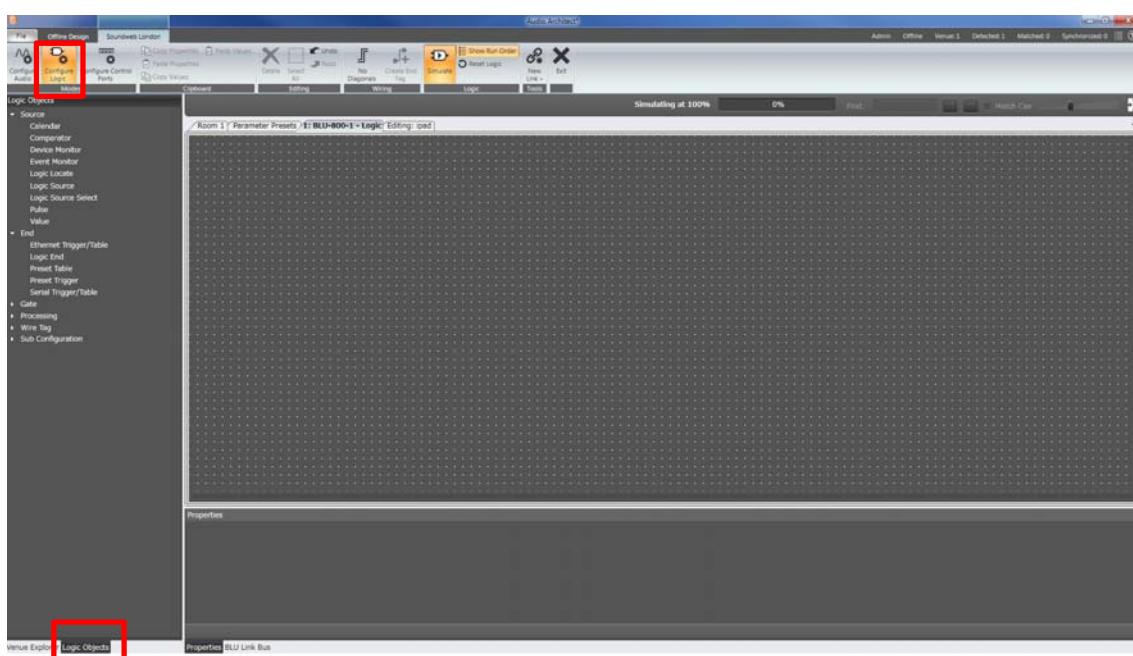
「iPad Landscape」(横置き)

どちらかを選択してください。

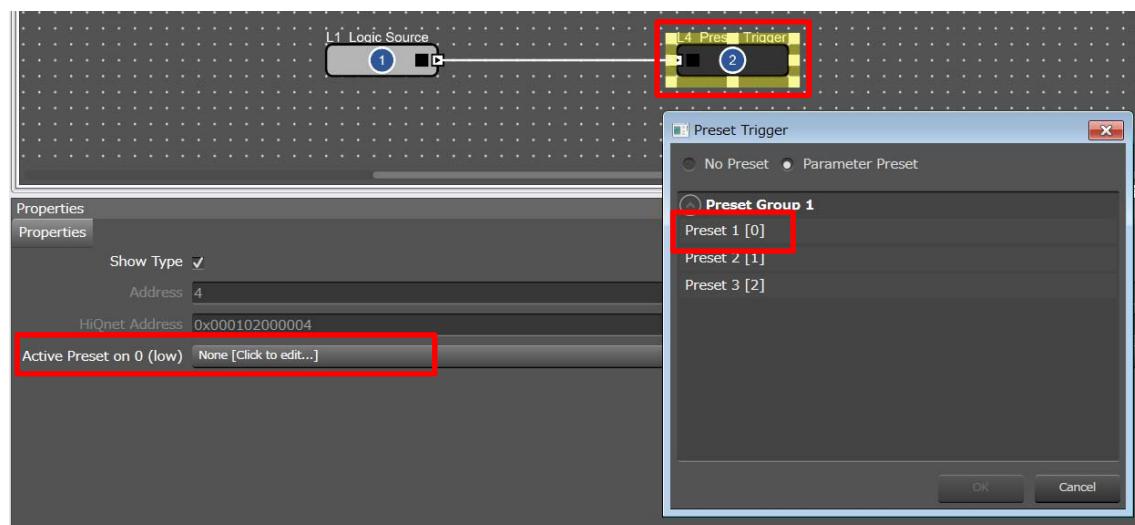
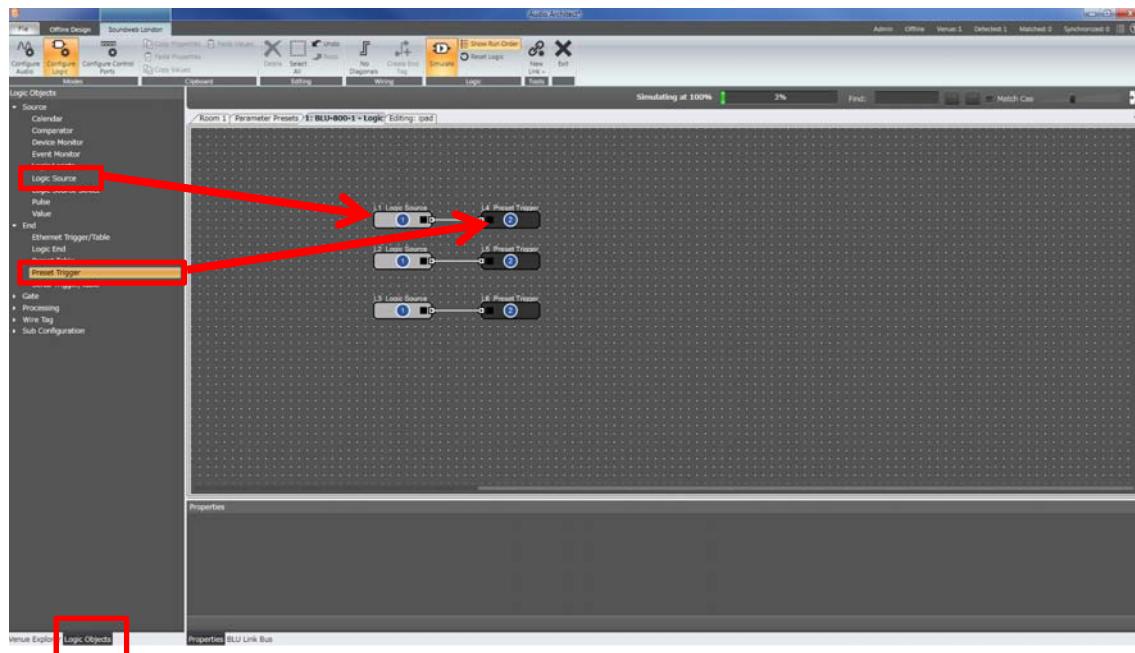




iPad のユーザパネルに、シーンリコールボタンを作成する場合、Venue Explorer 上からダイレクトにドラック & ドロップで作れないため、別途ロジックを組み、iPad のユーザパネルのボタンにアサインします。

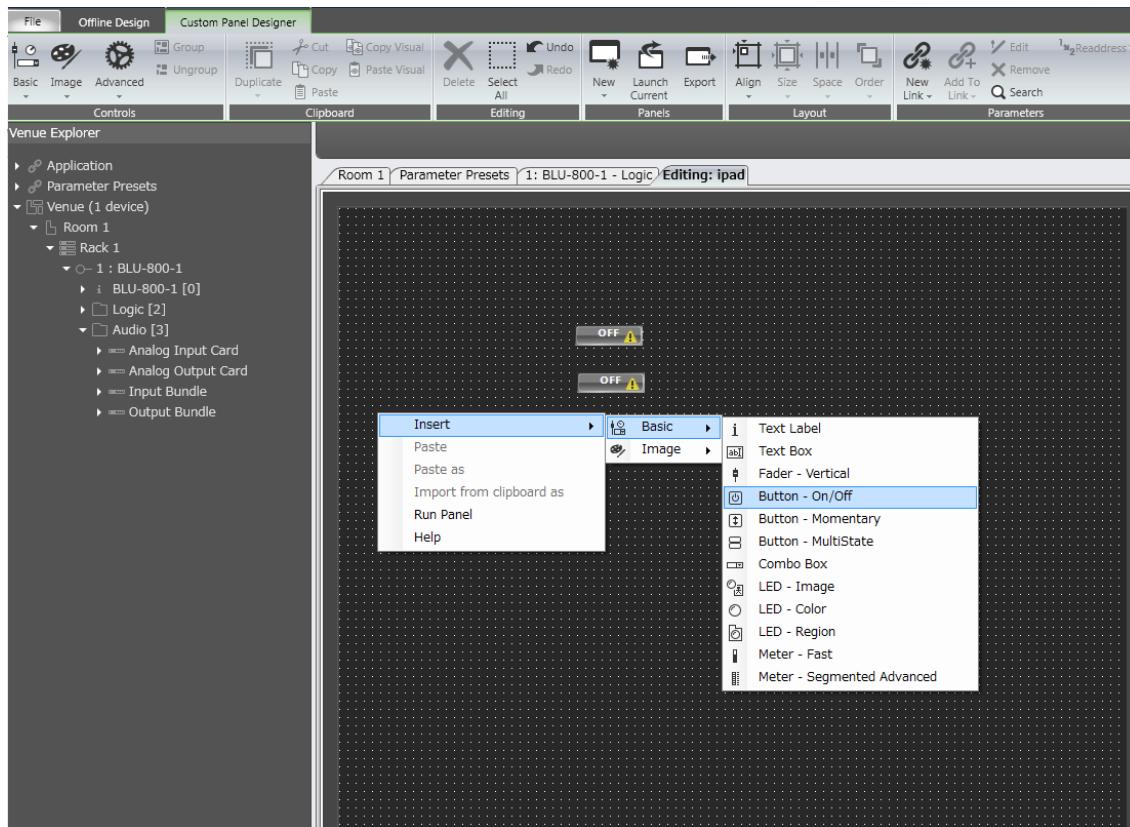


Logic Objects 上にある
「Source」ツリーアイテムにある
「Logic Source」
と
「END」ツリーアイテムにある
「Preset Trigger」
をプリセットの数だけおきます（今回は 3 つ）

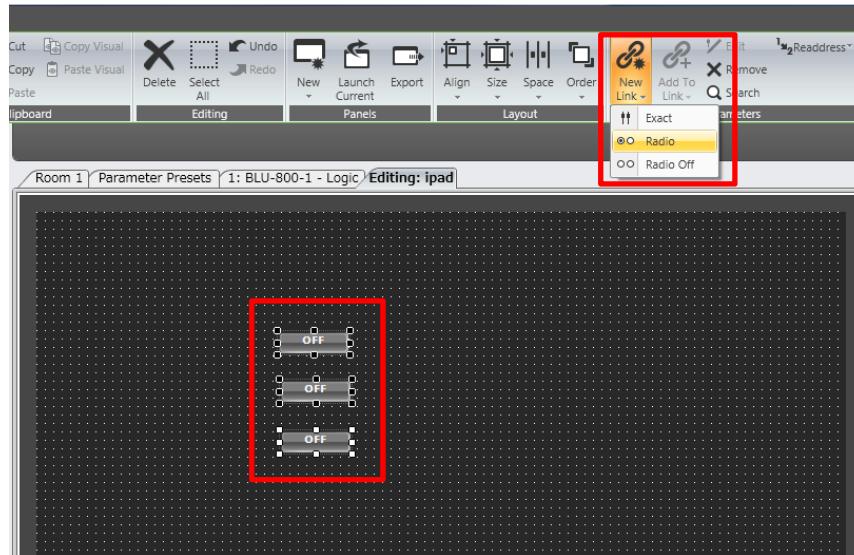


各 Preset Trigger にプリセットをアサインします。

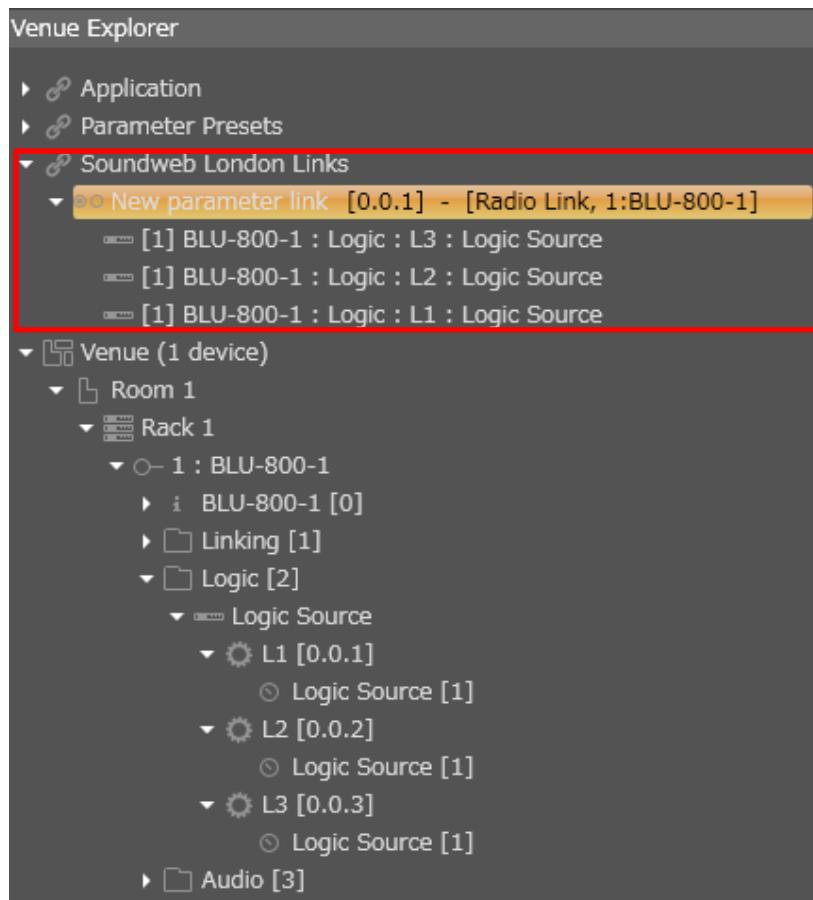
iPad ユーザパネルに戻り 「On Off」 ボタンを作成します。



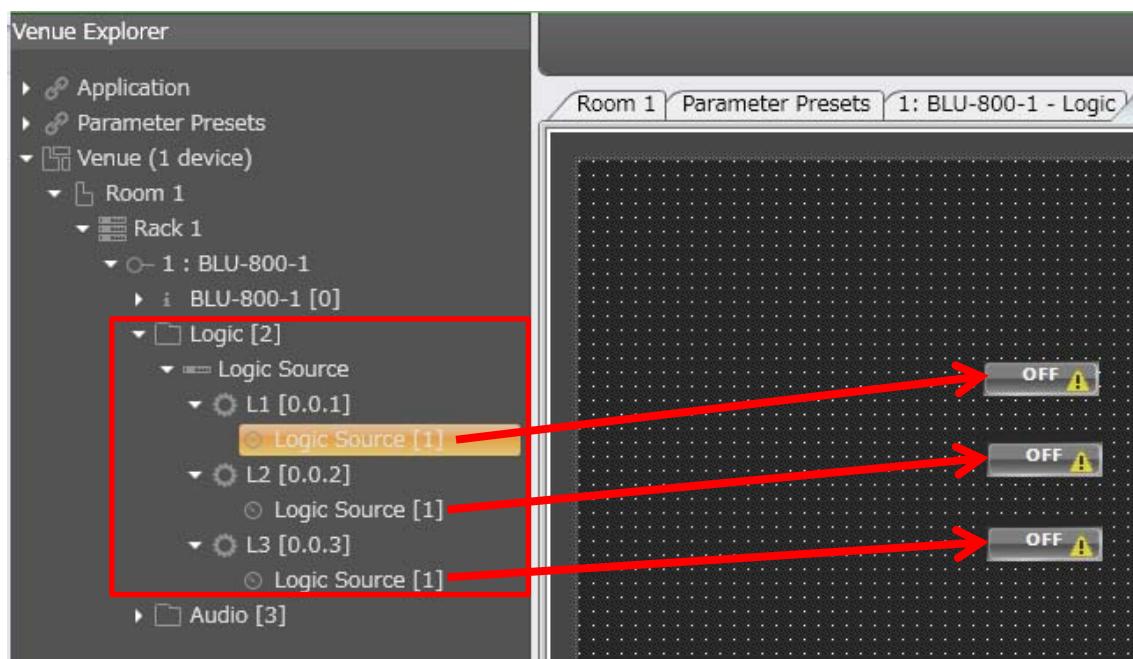
このままでは「3つのボタンの内どれか1つを選択」という択一選択動作にならないため、リンクを作ります。



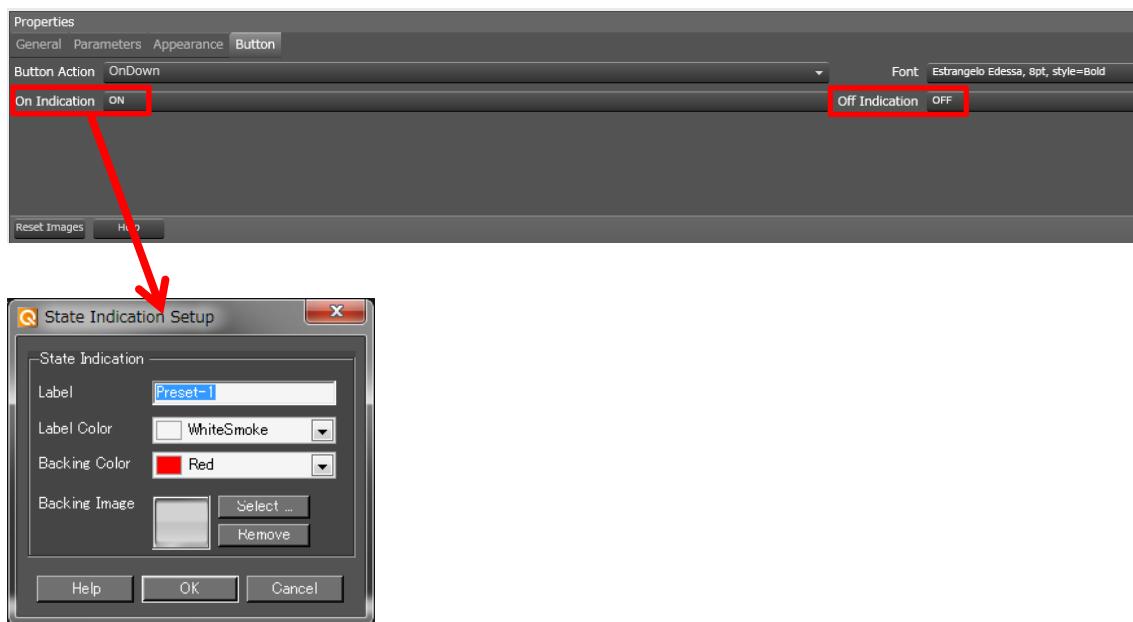
択一動作をさせたいボタンをすべて選択し、上部の NewLink から「Radio」を選択すると、上図3つのボタンのうちどれか1つだけがONになります。



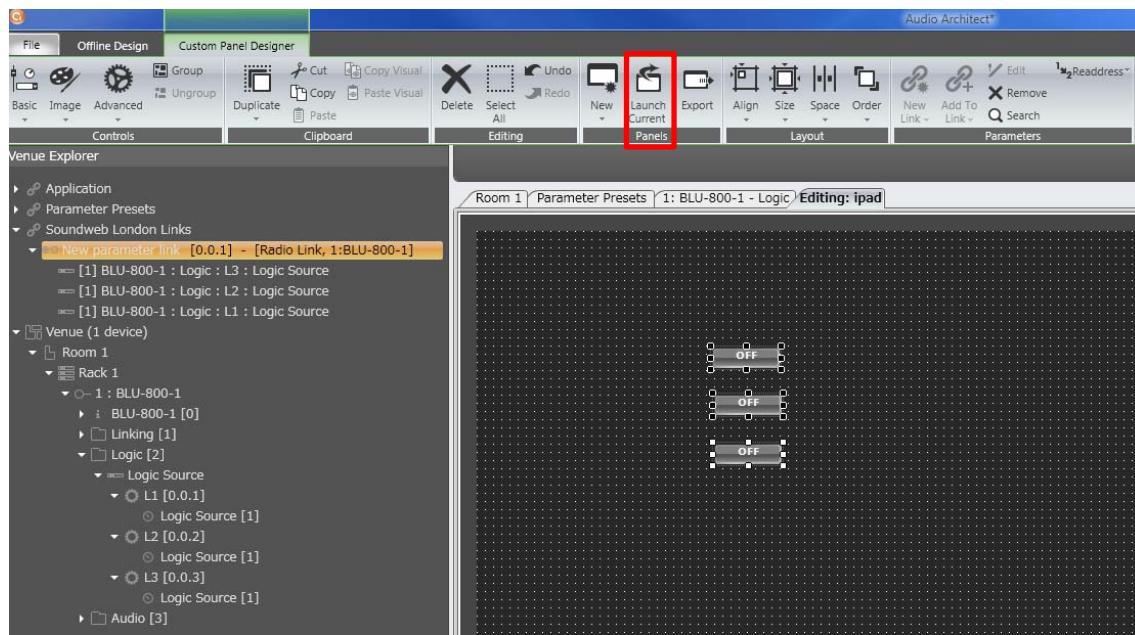
Venue Explorer 上に、先ほど作成した
「Logic」ツリー下に、
「Logic Source」
があるので、それをそれぞれのボタン上にドラッグ & ドロップでアサインします。



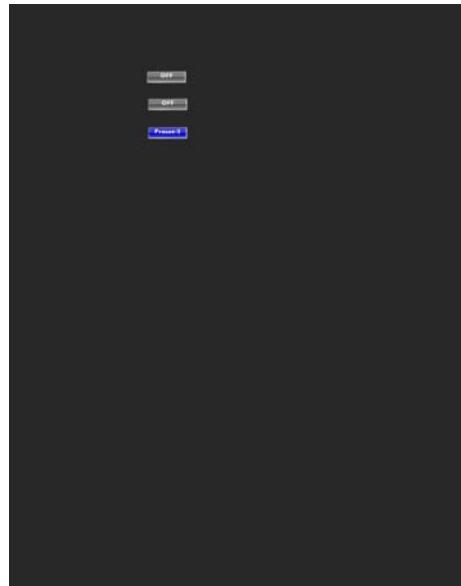
ボタンのプロパティで名称やフォントを変えることが出来ます。



上部リボンにある「Launch Current」をクリックすると、
作成したパネルの動作確認ができます。



「Launch Current」をクリックして表示される画面が、iPad でも表示されます。



実際にプリセットが切り替わっているかどうかの確認は、
ロジックの項目を見るか、切替えているオブジェクト内の設定値を見るとわかります。

